

第 39 回（令和 8 年 9 月 13 日）向け（理論添削問題）ライブ添削会

9 月 5 日 20 : 00 ～

直前質問会：令和 8 年 9 月 12 日（土）19 : 00 ～ 21 : 00 予定

解答速報・検討会：令和 8 年 9 月 13 日（日）18 : 00 ～ 21 : 00 予定

※

各 200 字以内で答えなさい

＜採点の考え方＞

加点要因→キーワード（文脈の中で正しさに欠ける場合は減点）

キーワードが合ってなくても同様の意味を示せば問題なし。

減点要因→主語と述語の非対応、論理構成の誤り（原因と結果の不整合等）

建設業経理士試験では、キーワードや法令用語であっても正式な用語を強く求められるわけではないことを意識してください。極端に言うと、間違っていなければ主語と述語だけでも 2～3 点程度はもらえるということです。（例：減価償却の本質→減価償却とは取得原価を配分する手続きである）。試験では絶対にあきらめないでください。

過去の添削を行った感想⇒主語述語の対応関係が明確でない解答が数件ありました。記入した後に必ず対応関係を確認してください。また解答を列挙する場合は、できれば①②③などで箇条書きにした方が見やすくなるので試してみてください。

またテキストの内容をそのまま記入されている方も数人おられましたが、できるだけ自分で考えて自分の言葉で書く練習をしてください

あと、しっかりした回答にするためには、記述内容を「なぜ」「なぜ」「なぜ」の観点から理由を記述すると良いと思います。

＜例＞

減価償却をする→（なぜ）適正な期間損益計算をする→（なぜ）投資家の意思決定に資するため

<財務諸表>

J Vにつき共同施工方式と分担施工方式について述べよ。またその会計処理方式の留意点も述べよ。

共同施工方式

各企業が出資比率に応じて資金や人員を拠出して施工する方式
出資比率で利益の配分を行う
会計に関して**独立性の確保**に課題がある

分担施工方式

工事場所別に分担して施工する方式
独立性が確保されているので会計処理に問題点は少ない

いずれも工事に対する連帯責任を負う

①ファイナンス・リース取引において、売買に準ずる処理が必要な理由について述べなさい。

②リース資産減価償却の方法について述べよ

① ノンキャンセラブルとフルペイアウトを要件とするファイナンスリース取引は、**実質的には資産を購入したと同様の効果**がある。従って、資産を購入した会社と同様に貸借対照表に資産（リース資産）と負債（リース債務）を両建てすることが比較可能性を担保することになり**投資家の意思決定に資する**と考えられるからである。

②リース資産の減価償却方法は2種類ある。

1.所有権移転ファイナンスリースの場合：自己所有の資産と同様の減価償却方法により償却をする

2.所有権移転外ファイナンスリースの場合：**残存価額を0としてリース期間を耐用年数**として減価償却をする

<原価計算>

プロダクト・コストとピリオド・コストについて述べなさい

プロダクト・コストとは、製品の製造に直接又は間接に関連して発生する原価であり、**製品原価**として棚卸資産に計上され、製品が販売された時点で売上原価として費用化される原価をいう。これには直接材料費、直接労務費及び製造間接費などが含まれる。

一方、ピリオド・コストとは特定の製品の製造に直接関連しない原価であり、発生した**期間の費用**として処理される原価をいう。販売費及び一般管理費などがこれに該当する。

直接原価計算の場合には固定製造間接費はピリオドコストに含まれる。

工事進行基準を適用することと内部統制組織を構築することの関係について述べなさい

工事進行基準は工事の進捗度及び工事原価総額の見積に基づいて収益を計上する方法である。このため、これらの見積には経営者や現場技術者の恣意的判断が介入するおそれがあり、収益計上の信頼性が損なわれるリスクがある。**内部統制の目的の一つは財務報告の信頼性の確保**であるため、工事進行基準を適切かつ継続的に適用するための**内部統制組織を構築する**ことが重要となる。例えば見積方法のルール化、証票管理、担当者の適切な配置等が必要である。

<財務分析>

固定費と変動費の分解について4つの方法と内容を説明しなさい。

- ①勘定科目精査法⇒科目毎に固定費・変動費を区分する方法
- ②高低2点法⇒正常作業圏にある2つの作業度における原価から固定費・変動費を区分する方法
- ③スキッターグラフ法⇒複数の実績値をグラフ化し固定費・変動費を区分する方法
- ④最小二乗法⇒過去の実績データに数学的処理を用いて固定費・変動費を区分する方法

- ① 資金繰り表、キャッシュフロー計算書、正味運転型資金運用表における資金の概念について述べよ
- ②資金変動性分析の必要性について述べよ

- ① 資金の概念：資金繰り表では「現金と要求払い預金」、CF 計算書では「現金および現金同等物」、正味運転資本型資金運用表では「正味運転資本」を指す。
- ② 資金変動性分析の必要性：一定時点の数値で分析する安全性や健全性分析で認識できない資金の期間中の変動を、2 期間の BS 比較および関連する P L 項目などにより把握するために必要である。